

氏名	星 島 昭
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 873 号
学位授与の日付	昭和52年9月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	実験的迷走神経切断術後の神経線維の変化の 電子顕微鏡的研究
学位審査委員	教授 大塚長康 教授 寺本 滋 教授 新見嘉兵衛

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

迷走神経切断術後の神経線維の変化を研究するため、家兔に実験的迷走神経切断術（前後の腹部迷走神経幹の一侧のみを切断し、対側は無処置とする）をおこない、各々の神経幹で神経線維の形態学的変化を電子顕微鏡的に観察した。

切断した腹部迷走神経幹の末梢側断端部ではワーラー変性がおこり、中枢側断端部では退行性変性及び再生がみられ、他の体運動性神経・交感神経にみられる変化と類似していた。

また、無処置の側の神経幹では、術後早期（2～7日）に細い軸索が束状に集合した未熟な神経線維が正常神経線維にまじり出現した。術後28日目では神経幹内の神経線維の数の増加がみられた。このように、迷走神経切断術後の切断されずに残存した迷走神経枝に発芽現象が生じることが判明した。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は実験的に動物の前後の迷走神経幹切断術を行ない、各々の神経幹における神経線維の形態学的変化を電子顕微鏡的に観察した研究であって、迷走神経切断術に対する多くの基礎的知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。